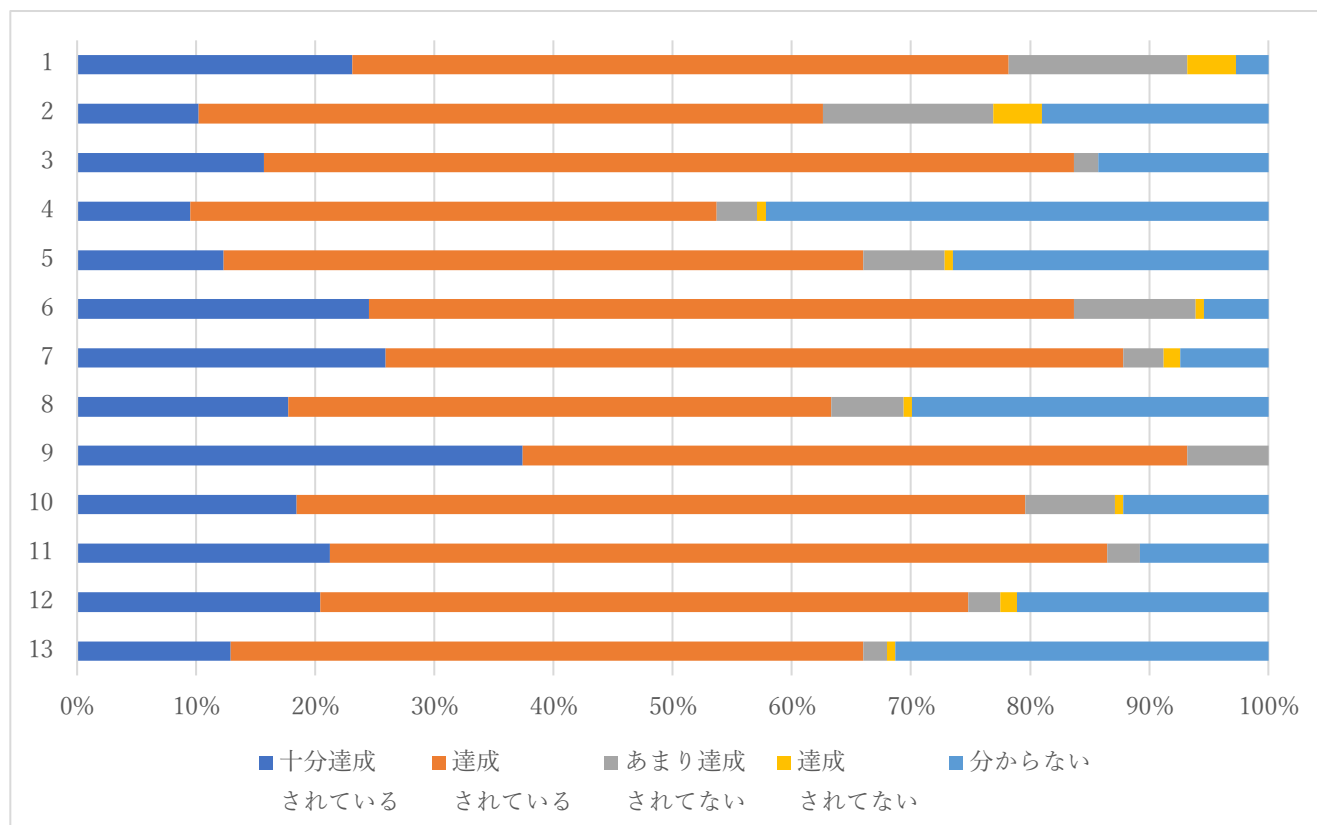


令和5年度 学校評価結果



質問項目

- 1 お子さんは自ら進んで授業をはじめとした学校の学習に取り組んでいますか。
- 2 学校は、お子さんの進度や習熟度に応じた授業や学習支援を行っていますか。
- 3 学校は、子供同士で意見交換したり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業を行っていますか。
- 4 学校は、「シブヤ未来科」の学習を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進していますか。
- 5 学校は、前出の質問（1）から（4）の授業を推進するために、お子さんのタブレット端末を効果的に使っていますか。
- 6 お子さんは安心して学習に取り組むことができましたか。
- 7 学校は、お子さんや保護者の相談に誠実に対応していますか。
- 8 学校は、いじめ対応の方針をお子さんや保護者に明確に伝え、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。
- 9 学校は、学校だよりなどの配布物や調査等について、学校ホームページや Home & school などを活用して、ペーパーレス化を推進していますか。
- 10 学校は、教育の方針を分かりやすく伝えていますか。
- 11 学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進していますか。
- 12 学校の教育活動は、学校の特色が表れたものになっていますか。
- 13 学校は、デジタル・シティズンシップが身につくようにタブレット端末を適切に活用した教育活動を推進していますか。

分析

質問3で、「子供同士で意見交換したり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業」に対する肯定的な回答が多かったのに対し、**質問4**の「シブヤ未来科」についての質問には、「分からない」が半数近くを占める結果となりました。

これは、保護者・地域の皆様に対して、「シブヤ未来科」の内容を十分にお知らせしていなかったことが原因だと思われます。学校としては、来年度から「探究学習」が始まることと併せて、「シブヤ未来科」について授業を積極的に公開するなど、具体的な取り組みを進めていこうと考えています。

質問5でタブレットの活用について伺っていますが、肯定的な回答は66%にとどまっています。また、**質問13**の、デジタル・シティズンシップを身に付けるためのタブレット活用についても、同様に66%です。今後は、さらにタブレットを積極的に活用して、生徒の学習や活動に役立てていきたいと思えます。

質問9は、学校だよりなどの配布物やホームページ、Home&School、またペーパーレス化の推進について、95%以上の肯定的な回答をいただいております。まだまだ工夫できる余地があると思えますので、今後とも取り組んでまいります。

質問10の教育方針、**質問11**の家庭・地域の理解と協力について、80%以上の肯定的な回答をいただいております。学校では、来年度も引き続き保護者・地域の皆様と力を合わせて、教育活動を推進してまいります。より一層のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。